

据置式粘弾性測定機ベスマーター VESMETER[®] E-200DT



概要

■ ゴム製品やシリコンゲル製品など素材の仕分け管理、品質保証、経年変化検査などは製造現場（生産ライン）では欠かせません。

粘弾性物質の測定には従来技術として動的粘弾性測定機が代表的な存在ですが、測定の際に特定形状の試料の製作が必要となり又、測定時間が掛かりますので現場での使用には不向きです。

■ 据え置きタイプ非圧迫方式の粘弾性測定機「ベスマーター E-200DT」はワンタッチ（数秒間）で粘性、弾性および硬度を測定することができる。化学メーカを始め医療機関や化粧品メーカなどに採用され、高い評価を頂いております。

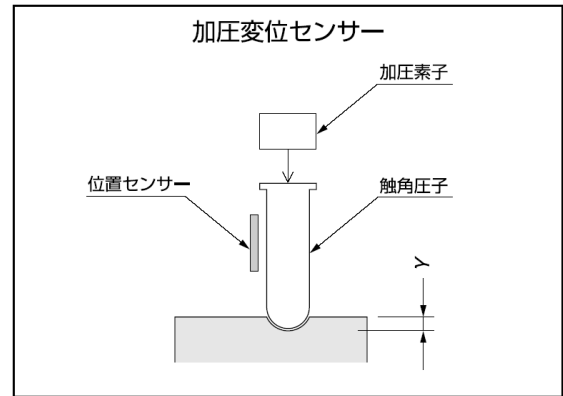
■ 粘弾性物質の特性評価には現場で短時間に硬度、粘性や弾性データを計測する要望が高まりつつあり、粘弾性測定機ベスマーターはこのニーズに応えます。

据置式ベスマーター[®]の特色

- ★ ワンタッチわずか数秒間で、被検体の弾性、硬度、粘性と緩和時間など6つのデータを同時測定します。
- ★ 特定形状のサンプルの製作が必要とせず、製品形状のまま測定するので生産管理の効率をアップします。
- ★ 再生医療分野では軟骨の粘弾性や硬度の測定の簡便性が認められております。
- ★ 従来の測定機（レオメーター）の測定データとの高い相関性があります。
- ★ 連続自動測定によって、被検体の物性の経時変化も測定することができます。
- ★ オプションの温度制御プレートを応用すれば、被検体の温度特性も評価できます。

粘弾性測定原理

ベスマーターは右図のように一定の力で被検体にわずかな変形を与えた後、その外力を取り除くと、くぼんだ被検体が復旧する挙動をダイレクトに高精度測定し、フォークト・モデルに基づいた波形分析をすることにより弾性値や粘性値などの物性を解析する。



製品仕様

パソコン:	Windows 98SE 以上 (本測定機を使用するにはパソコンが必要です。別売り)	
標準通信インターフェース	USB1.1	
動作環境	温度:	20~25°C
	湿度:	60%以下、但し結露なし
解析ソフトの測定結果表示	粘性:	SI 系 $\text{NS}/\text{m}^2(\text{kNS}/\text{m}^2)$
	弾性:	SI 系 $\text{N}/\text{m}^2(\text{kN}/\text{m}^2)$
	緩和時間:	ミリ秒(ms)
	粘弾性率:	%
	硬度:	JIS ゴム硬度に準じる
	深度:	mm
	一回測定時間	数秒間
センサーヘッド	下記センサーヘッド4種類の中から選択することが出来ます。	
本体サイズ	W150 L230 H260mm	
重量	5 kg	
電源	本体 15VDC、30W 注: 外付け専用 AC アダプタ、ワールド電圧仕様	
オプション	①ワンタッチ交換方式	
	Aタイプ硬度測定範囲: 10~60 (JIS 硬度A)	
	Dタイプ硬度測定範囲: 0~40 (JIS 硬度D)	
	CXタイプ硬度測定範囲: 10~60 (1/4 コーン針入度相当) (特注)	
Xタイプ硬度測定範囲: 40~120 (1/4 コーン針入度相当) (特注)		
②温度制御装置	20~80°Cの温度制御プレートとドライバコントローラ、精度±0.1°C	
	ベスマーターとの連動制御ソフト	

注: 精度良く測定するには

- ①被検体の厚さはA,Dタイプセンサーが5mm以上必要です。
- ②なるべく被検体の表面の凹凸をなくすことです。
- ③被検体の表面の流体物質はセンサーヘッドの故障の元になりますので、取り除く必要があります。
- ④環境温度に敏感な被検体を測定する場合には温度制御装置のご使用をお勧めします。
- ⑤正確な測定をするには、なるべく除振台の上に設置することをお勧めします。

■販売元

■開発・製造元

株式会社ウェイブサイバー

<http://www.wavecyber.com/>

〒335-0031

戸田市美女木 1-15-9

TEL:048-487-8649 FAX:048-487-8648

Email:business@wavecyber.com